令和４年度　東広島市立入野小学校　　SDGsカレンダー　４年生

目指す子供像
　環境保全や地域防災をテーマにした学習を通して，自分達の住む地域のとの関わりから課題を見付け，友達や地域の人々と協力しながら地域の中で自分達ができることを実践していく子供。

月　学期 / 教科領域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	前期							後期				
国語	グループにまとめて整理しよう			みんなで新聞を作ろう		学校について紹介することを考えよう		「ふるさとの食」を伝えよう	言葉で考えを伝える	調べたことを報告しよう		
社会	健康なくらしとまちづくり					自然災害にそなえるまちづくり			昔から今へと続くまちづくり		わたしたちの県のまちづくり	
算数		ごみを減らしたしたり，水の使い方を見直したりすることは環境を守るために大切だな。					地域の安全のために災害に備えて働いてくださっている方たちがいるから，安心して暮らすことができるんだな。					
理科		天気による気温の変化	夏と生き物			雨水と地面						
音楽			エコバックをつくろう									
図画工作												
道徳	うみがめの命	今まではごみが増えると町が汚れるぐらいだと思っていたけれど，ごみが増えることで生き物が意味のない死に方をすることがわかった。生き物の命を守るためにごみを減らしたいな。		身の周りの環境を守るために，資源回収やゴミ拾い，節水などの取組をしていきたいな。		神戸のふっこうはぼくらの手で	地域のために働いている人はすごいな。		ふるさとを守った大イチョウ	入野の伝統や文化を大切にしていきたいな。	点字メニューにちょうせん	学校のためにしていることを５・６年生に聞いてみたいな。
総合的な学習の時間	わたしたちの地域の環境を知り，ふるさと入野を守ろう											
	入野の自然を守ろう　地域創生プロジェクト					入野の環境を守ろう			入野を災害から守ろう			
特別活動等		避難訓練（火災）		避難訓練（不審者）				音楽発表会		避難訓練（地震）		
	くらしを見つめる時間											
地域へ		交通安全教室	花いっぱい運動 資源回収				花いっぱい運動	ふれあい祭り 資源回収			資源回収	

課題を見つけるための言葉
- 自分が頑張りたいこと
- 習字／早寝早起き
- 環境保全に関する言葉
- 雨水タンク・エコ委員会・グリーンカーテン・エコバック
- 入野の自然
- 入野川・篁の水・田んぼ
- ごみの種類
- 燃えるごみ／燃えないごみ／有害ごみ／粗大ごみ／埋め立てごみ
- 処分の仕方
- ごみステーション・分別・清掃工場・リサイクル工場・リサイクルエネルギー・スラグ・最終処分場・費用・税金
- ごみを減らすために
- 食べ物を残さない・マイバッグ・マイボトル・３Ｒ（リデュース・リサイクル）・資源の再活用
- 環境に関する言葉
- 入野小学校の取組
- ＳＤＧｓ
- ユネスコスクール
- 力会社員／水道局／ガス会社／電
- ⑦災害のことを知っている人
- 和さん・研さん・堀内さん・宇根さん・消防団の渡辺さん
- 消防署／警察／報道機関
- 衛隊／道路会社／鉄道会社／気象台／県庁／
- ⑥災害が起きた時
- 災害対策本部／災害無線・消防・警察・市役所・
- 公助
- 活動・防災ボランティア
- 団・防災訓練・自主防災組織・消防
- ④共助
- 食料・飲料・避難経路・自主防災
- ③自助
- 避難所・ハザードマップ
- ②自然災害
- 土石流・洪水・土砂崩れ・まさ防災・減災
- 水害
- 願寺・橋崩壊・入野駅浸め・河内中学校浸水・満
- ①平成３０年西日本豪雨
- 入野の氾濫・通行止～が，この○○です。この○○を見てください。
- 自分たちにできること
- 高学年・委員会活動

他者と協働して課題を解決するための言葉

比較する／関連づける／質問する／イメージを描く／推測する／何が大切かを見極める／解釈する／修正しながら意味を捉える

- 4年生の学級目標を決める
- 共通点（似ているところ）・相違点（ちがうところ）・見出しをつけて整理する。・まとめる
- 自分の考えと理由
- 事例・理由
- はじめ・中・終わり
- 調べたことをまとめる言葉
- ～によると～だそうです・～とおっしゃっていた
- 表し方の違いを読み取る
- 取り上げられている事柄・写真や図の使い方・強調されているところ
- 新聞でまとめる
- いつ／どこで／だれが／どうした・ごみ・見出し・資料や写真
- 提案をするときの言葉
- ○○グループは～と考えています。・考えは○つあります。・一つ目は～・どちらが…かというと…の点では…・もし～なら～・～かもしれない
- 事例を挙げる
- ○○つ例があります・例えば～
- 理由を表す
- 理由は～からです・理由は○つあります
- 自分の立場を伝える
- …に賛成する・…に反対する・…べきだ・…だろう・…にちがいない・…と思う
- 発表の時の言葉
- ～とはどういうことかというと～・まとめると～
- 分かりやすく伝える
- 話す内容のまとまりと順序を考えて話す。・聞き手の様子を見て、確かめながら話す。・この○○を見てください。～が，この○○です。・予想していた通り・予想と違って～